

令和2年 労働災害発生状況 (6月末現在)

(休業4日以上)の死傷者数

常総労働基準監督署

業種別

業種	年	2年		元年		同期比	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品	16		1	13	-1	3
	木材・木製品	1		1			
	化学工業	5		5			
	金属製品	8		7			1
	一般・電気・輸送用機械	4		5			-1
	その他	15		9			6
小計		49		1	40	-1	9
建設業	土木工事	3		3			
	建築工事(木造除く)	6		1			5
	木造建築工事	2		1			1
	その他の建設	6		4			2
	小計		17		9		
陸上貨物運送事業		22		1	29	-1	-7
畜産業		5					5
小売業		10		5			5
社会福祉施設		6		1			5
飲食店		2		2			
その他		24		23			1
計		135		2	109	-2	26



1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する

3 こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

2 適宜マスクをはずしましょう

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

月別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2年	26	35	31	18	14	11							135

年齢別

年齢別	件数	率(%)
～19歳	5	3.7%
20～29歳	14	10.4%
30～39歳	34	25.2%
40～49歳	26	19.3%
50～59歳	24	17.8%
60歳～	32	23.7%

規模別

事故の型別

業種	規模	規模別					事故の型別										合計
		九人	四九人	一〇〇人	五〇〇人	一〇〇〇人以上	墜落・転落	転倒	激突され	挟まれ・巻き込まれ	こすれ・切れ	交通事故	動作の反動	その他			
製造業	食料品	3	3	10			1	8		1	3				3	16	
	木材・木製品	1								1					1	1	
	化学工業	4		1			1	1		1				2	5		
	金属製品	1	4	1	2					5	3				8		
	一般・電気・輸送用機械	3		1				2	1					1	4		
	その他	3	9	3				5	1	2		1	2	4	15		
小計	4	24	7	14		2	16	2	9	7	1	2	10	49			
建設業	土木工事	2	1							1				2	3		
	建築工事(木造除く)	4	2				1	1	3	1				6			
	木造建築工事	2							1			1		2			
	その他の建設	2	4				2		1	1		1	1	6			
	小計	10	7				3	1	5	3		2	3	17			
陸上貨物運送事業		13	4	5		5	6	1	3		1	5	1	22			
畜産業		4	1			1			1	1	1	1	1	5			
小売業		1	2	3	4	1	4			1		2	2	10			
社会福祉施設		3	2	1		1	4					1		6			
飲食店		2											2	2			
その他		2	9	1	12	4	12		3		1	2	2	24			
計		17	64	18	36	17	43	3	20	12	4	15	21	135			

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。